

JAPIA 会員各位

2024 年 8 月 1 日
一般社団法人 日本自動車部品工業会
環境対応委員会 製品環境部会
物質調査システム分科会

【重要】自動車部品に対して推奨する物質調査ツールについて

平素は、製品含有化学物質調査に関し、ご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

現在、JAPIA では自動車部品の物質調査ツールとして、IMDS と JAPIA シートを推奨していますが、2027 年 10 月以降は IMDS を推奨いたします。

JAPIA シートは 2020 年 4 月の運用開始以降、新規の法規制に対応できるよう機能を追加してきました。しかし、今後、IMDS の要求範囲(カーボンフットプリントなど)が大きく拡張され、JAPIA シートでの情報伝達ができなくなります。IMDS の推奨は 2027 年 10 月以降としますので、各社 IMDS へ対応するための準備を進めてください。

(参考 : IMDS ニュースレター 63)

https://public.mdsystem.com/documents/d/imds-public-pages/imds-newsletter63_ja

【注意事項】

- IMDS データでの授受ができるように、各社のルール整備、社内システムの改変など準備をお願いします。
- サプライチェーンの混乱を避けるため各社の取引先(仕入先・顧客)に対して移行期間を十分にとり、周知したうえで進めてください。
- この方針だけを理由に、過去データの IMDS による再提出を要求しないようにしてください。必要なものから優先順位をつけ、BtoB で相談して対応をお願いします。
- IMDS には追従しませんが、2027 年 10 月で JAPIA シートが廃止されるわけではありません。

【本件に関する説明会】

- 2024 年 11 月ごろに開催予定です。別途ご案内いたします。

以上